

---

# 中学生のここ最近

も

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

中学生のここ最近

### 【Nコード】

N10110

### 【作者名】

も

### 【あらすじ】

成績優秀の中学生

火裏 京は大人へ文句を言うため町を1週間支配しようとする。

## 世間への反逆（前書き）

たくさんの方に読んでいただけると嬉しいです

## 世間への反逆

「えーここに平成××年度新山中学校2学期始業式を閉式いたします」

「一同、礼」

教師の掛け声と共にに一礼する生徒たち。

ただ1人の声だけで720人の生徒が動く、こんな事に不満を持つようになった最近この頃の京は

始業式早々グレていた。理由は親との喧嘩にある。京の成績を見て驚いた両親は京を徹底的に罵倒した。京の成績は常に上位で学年でも有数の秀才だった。だが良い成績を取ってきている京に対しても両親は褒め言葉の一つもせず京を罵倒するばかり。そんな両親に反感を抱いた京は1学期が終わってから

親と会話もせずに夏休みを過ごした。その結果、京は2学期を不機嫌なまま迎えた。教室に入るといつも通り伸介が話しかけてきた。

「よお京。夏休みは楽しく過ごせたか？」

「いや全くと言っていいほど、つまらなかった」

「そうか。そりゃあ災難だったなあ」

少しニヤけながら言う伸介。

「お前は何か良い事あったのか？」

「ああ。あつたぜ」

いかにも聞いてくれっていう顔で腕組みをする伸介。

「それ以上は聞かない」

「えっ。ちよつとお聞いてくれよお」

いきなり涙目になる伸介。

こうなると京は伸介の話を聞かざるを得ない。

伸介が涙目になると本気で泣くからだ。

「わかったよ。聞いてやる。」

「本当に！ありがとう。」

「早く話せ。」

「うん。えーと……えーと……何だっけ？」

「俺に聞くな」

「忘れちゃったんだもん」

結局話しはなかった。

## 世間への反逆（後書き）

読んでくれた人

ありがとうございます

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1011o/>

---

中学生のここ最近

2010年10月19日21時13分発行